

Frame Synchronizer / Time Base Corrector

フレームシンクロナイザ/タイムベースコレクタ

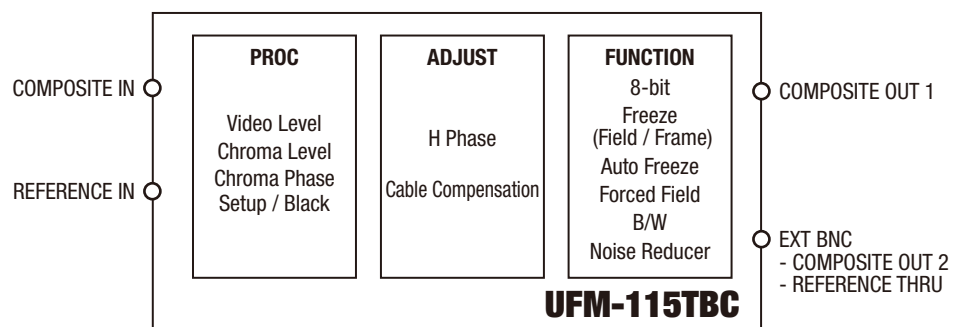
UFM-115TBC

UFMフレームに実装可能なモジュール形式のフレームシンクロナイザ/タイムベースコレクタ。CATVやITV、CCTVなどに最適。

主な特長

- UFフレームに実装可能なモジュラタイプのフレームシンクロナイザ/タイムベースコレクタ
- アナログコンポジット入出力に対応
- フルフレームメモリ、フィールド反転防止メモリを装備
- ノイズリダクション/ケーブル補償機能を装備
- デジタルエンコーダ/デコーダの採用により安定した画質と映像補正を提供

ブロックダイアグラム



FS
&
TBC

Analog
Composite
1 in

Analog
Composite
2 out

Noise
Reduction

Cable
Compensator

UFM-115TBC

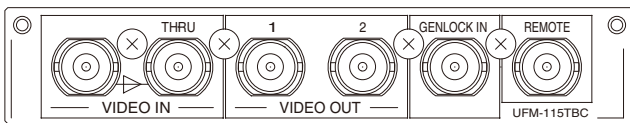
Frame Synchronizer / Time Base Corrector
フレームシンクロナイザ/タイムベースコレクタ

主な仕様

●テレビジョン方式	NTSC、PAL (自動認識)
●ビデオ入力	アナログコンポジット: 1.0V(p-p) 75Ω BNC 1入力
●ゲンロック入力*	BB: 0.429V(p-p)(NTSC) / 0.45V(p-p)(PAL) 75Ω または ループスルー BNC 1入力
●ビデオ出力	アナログコンポジット: 1.0V(p-p) 75Ω BNC 2出力
●信号処理方式	4:2:2 コンポーネント
●時間軸補正範囲	2フィールド (フィールド反転防止メモリ装備) ※ノイズリダクション動作時は1フィールド
●サンプリング周波数	Y: 13.5MHz、C: 6.75MHz
●量子化	8ビット
●周波数特性	100kHz~4.2MHz: ±0.5dB、4.2MHz~5.0MHz: -1dB~0dB、5.0MHz以上: 下降特性 (NTSC) 100kHz~5.0MHz: ±0.5dB、5.0MHz~5.5MHz: -1dB~0dB、5.5MHz以上: 下降特性 (PAL)
●S/N比	56dB (量子化ノイズを除く)
●Kファクタ (2Tパルス)	2%以内
●H、Vティルト	1%以内
●残留ジッタ	Y: ±15ns、C: ±2°
●ノイズリダクション	4段階切換 フレーム相関巡回フィルタ方式
●ケーブル補償範囲	0m~250m (5C-2Vケーブル使用時)
●プロセスコントロール	◆ビデオレベル: -3dB~+3dB ◆クロマレベル: -3dB~+3dB ◆セットアップレベル: 0 IRE~+15IRE ◆クロマフェーズ: -30° ~+30°
●ゲンロック位相コントロール*	◆Hフェーズ: -2μsec~+2μsec
●インターフェース	◆リモート: BNC 1入力 (フリーズコントロール メイク接点)
●使用温度・湿度	10°C~40°C・30%~90% (結露のないこと)
●電源電圧・消費電力・消費電流	UFフレームより供給 DC+12V~DC+24V・約10W・DC+12V時: 約0.83A、DC+24V時: 約0.42A
●外形寸法・質量	106(W)×303(D)mm (フロント)、108.5(W)×66.1(D)mm (リア)・約0.5kg
●必要スロット数	1スロット
●標準付属品	取扱説明書

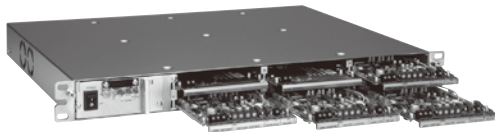
*本機のゲンロックは“H LOCK”方式を採用しています。ビデオ出力のSCフェーズはリファレンスにロックしておりません。
SCフェーズ調整機能が必要な場合は、UFM-125TBC (FA-125)、UFM-128FS (FA-128)、UFM-147DFS (FA-147) をご採用下さい。

リアパネル



Universal Frame Line-up

UF-106A



UFMモジュールを最大6枚実装、冗長性、汎用性を確保。システムの省スペース化に貢献するユニバーサルフレーム

UF-112



UFMモジュールを最大6枚実装、冗長性、汎用性を確保。システムの省スペース化に貢献するユニバーサルフレーム

▲ 安全に関するご注意

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

水、湿気、湯気、ほこり、油等の多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

FOR-A
INNOVATIONS IN VIDEO
and AUDIO TECHNOLOGY

株式会社 朋栄



■ 本社	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-8-1	Phone 03-3446-3121 (代)
■ 関西支店	〒530-0055 大阪市北区野崎9-8 永楽ニッセビル	Phone 06-6366-8288 (代)
■ 札幌営業所	〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2011 (代)
■ 東北営業所	〒980-0021 仙台市青葉区中央2-10-30 仙台明芳ビル	Phone 022-268-6181 (代)
■ 中部・北陸営業所	〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル	Phone 052-232-2691 (代)
■ 中国営業所	〒730-0012 広島市中区上八丁堀5-2 KMビル	Phone 082-224-0591 (代)
■ 九州営業所	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル	Phone 092-731-0591 (代)
■ 沖縄営業所	〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-17-5 美栄橋ビル	Phone 098-860-4178 (代)
■ 佐倉研究開発センター	〒285-8580 千葉県佐倉市大作2-3-3	Phone 043-498-1230 (代)
■ 札幌研究開発センター	〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2018 (代)

FOR-A Corporation of America / California FOR-A Latin America & the Caribbean / Miami FOR-A Corporation of Canada / Toronto
FOR-A UK Limited / London FOR-A Italia S.r.l. / Milan FOR-A Corporation of Korea / Seoul FOR-A China Limited / Beijing

<http://www.for-a.co.jp/>

記載の商品名及び社名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。外観及び仕様は予告なく変更することがありますので予めご了承下さい。カタログと実際の製品の色は印刷の関係で多少異なる場合があります。このカタログの記載内容は2008年11月現在のものです。0811FJ0A

機器・システムの保守・メンテナンスのご連絡は下記までお願い致します。

朋栄サービスセンター / 03-3446-8575
24時間365日対応致します。